

洗浄除菌剤

アオバクリーン

特徴

- (1) 種々の微生物に対して除菌効果を示します。
中性洗剤では除菌できませんが、アオバクリーンは除菌効果もあり衛生的です。
- (2) 中性の洗浄除菌剤。
アルカリ性の洗浄剤と比べ刺激性が少ない洗浄剤です。
- (3) P R T R法に該当しません。

性状 : 赤色の液体
成分 : 第4級アンモニウム塩・非イオン界面活性剤・キレート剤
・食用色素
包装形態 : 10kg タフテナー

使用量の目安 : 100~200倍に希釈しご使用下さい。

床 : 100倍希釈液でブラッシングして下さい。
器具類 : 100~200倍希釈液をつけてスポンジ・ブラシで
擦り洗いして下さい。

本品を使用後は、水洗いするか、水拭きして下さい。

使用上の注意 : ●本品に他の洗剤・殺菌剤又は化学物質と混ぜて使用しないで下さい。●直射日光、高温多湿を避けて保存して下さい。
●万が一目に入った時は水で十分に洗い流し、医師の相談・診療を受けて下さい。●人がいる環境での本品の空間噴霧による使用は、絶対に避けて下さい。



各種微生物に対する発育阻止効果

【試験方法】

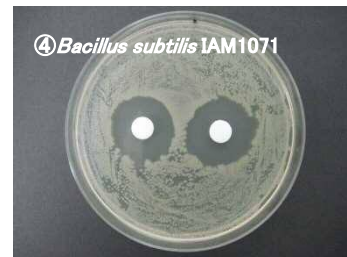
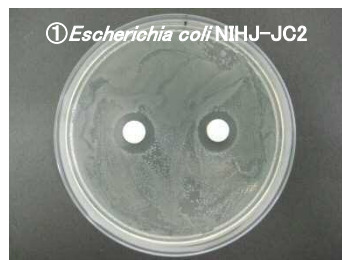
本品の希釈液をペーパーディスクに染み込ませ、菌液を塗抹した培地上に置き培養しました。

【供試菌】

- ① 大腸菌
- ② 黄色ブドウ球菌
- ③ サルモネラ
- ④ 枯草菌

【希釈倍率】

左 : 100倍希釈液
右 : 200倍希釈液



参考資料：殺菌力試験データ（石炭酸係数法）

【試験方法】

本品の希釈液に菌液を添加し1・5・10分間接触後、一白金時量を培地に塗抹する。
その後、微生物は37℃48時間、酵母は25℃5日間培養し、発育の有無で殺菌効果を判定する。
※試験条件 有機物を10%共存下で試験実施

【供試菌】

- ①大腸菌 (*Escherichia coli* NIHJ-JC2)
- ②黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus* IFO13276)
- ③枯草菌 (*Bacillus subtilis* IAM1071)
- ④乳酸菌 (*Lactobacillus fermentum* IAM1148)
- ⑤乳酸菌 (*Leuconostoc mesenteroides* IAM13004)
- ⑥酵母 (*Saccharomyces cerevisiae* IAM4919)

【結果】

供試菌：大腸菌 (*Escherichia coli* NIHJ-JC2)

	× 100	× 200	× 500	× 1000	× 2000
1分	—	+	+	+	+
5分	—	+	+	+	+
10分	—	—	+	+	+

供試菌：黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus* IFO13276)

	× 100	× 200	× 500	× 1000	× 2000
1分	—	—	—	+	+
5分	—	—	—	+	+
10分	—	—	—	—	+

供試菌：枯草菌 (*Bacillus subtilis* IAM1071)

	× 100	× 200	× 500	× 1000	× 2000
1分	—	—	—	+	+
5分	—	—	—	+	+
10分	—	—	—	+	+

供試菌：乳酸菌 (*Lactobacillus fermentum* IAM1148)

	× 100	× 200	× 500	× 1000	× 2000
1分	—	—	—	—	+
5分	—	—	—	—	+
10分	—	—	—	—	—

供試菌：乳酸菌 (*Leuconostoc mesenteroides* IAM13004)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 4000
1分	—	—	—	—	+
5分	—	—	—	—	+
10分	—	—	—	—	+

供試菌：酵母 (*Saccharomyces cerevisiae* IAM4919)

	× 100	× 200	× 500	× 1000	× 2000
1分	—	—	—	+	+
5分	—	—	—	+	+
10分	—	—	—	—	+

【判定基準】 +：菌が発育 —：菌が発育せず